

# 磐城時報

福島縣石城郡平町編屋町十四  
印刷所 加納活版所  
印刷部 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓一ヶ月金拾圓  
廣告料一行十四字拾金五拾錢  
▲日刊 日曜（祭日）休刊

## 白井氏の勝利となり 大敷網問題解決

### 假處分の命令が出たため 高橋氏動けなくなる

小名濱町大敷網問題は今年まで村長は同村地内赤井嶽から磐越二ヶ年間白井氏が經營し來つた東線小川郷に至る二里十六町處、本年に至り當初から權利の村道を縣道に編入されたいと稱してゐた高橋氏が漁夫縣に陳情した。

## 石城郡の 春蠶掃立

石城郡内に於ける春蠶の掃立はが大馬力で巡回講演を開始した。

## 危険な鎌田橋 愈々改築と決す

### 橋幅を三尺擴張 認可あり次第着工

平町と神谷村との境界を流れて次第直に着工する豫定であるが、居る夏井川に架けられてある長さ六十間の鎌田橋は腐朽甚だし、來不便であつた交通も非常に緩く、過般は自動車の通行に際し手とされるが殊に自動車の通行に摺が折れ危く自動車が河中に墜落せんとした程で乗客から同橋を通行は命がけである。尚ほ工費は一萬餘圓を要するらしい。

## 結局流會

### 四倉町長選挙町會は廿七日午 後一時から開會の豫定であつた

四倉町長選挙町會は廿七日午後一時から開會の豫定であつたが、出席議員三名で開會出來ず、更に従來の橋中二間を二間半に擴張する計劃であつて認可あり

## 貝泊の軌道

### 近く着工 問題となつてゐる平營林署管内 貝泊村から石住村に通ずる林道 開鑿工事は過般竣工したが官行 製炭事業開始の前提と見られて る全長五哩に亘る軌道敷設工 事はいよいよ來る五月初旬から 二萬五千圓を以て着手すること に決定したので來る卅日東京營 林局から大塚、山形の兩局が來 平し軌道敷設の監督をなす。

## 縣道編入陳情

赤井

この假處分命令を發したので平町區裁判所執達吏は小名濱町に至り右の命令標札を海岸に立て更に三十日同海岸より千八百間の沖合にある高橋氏の浮標を撤廢せしむる事となつたが、高橋氏がこの假處分命令に對し不服で訴訟を提供するとして、その裁判確定までは数年を要するであらうから結局漁場争ひに於ては高橋氏が惨敗し白井氏の勝利に歸したわけである。

午後四時に至り漸く全員出席直に町長選挙に入つたが新妻議員の裏切りによつて從來三派となつてゐた分野が四派に分れ大激論が交されたが結局何等纏まるどころなく流會となつた。

## 天長節の佳辰を卜し 修養團支部發會

### きのふ昭和會の賑はひ 浅野總一郎氏臨席

修養團磐城炭礦支部發會式は二圖書館を建立したが、昨二十九日午後一時から内郷村大字日天長節を卜し農事實行組合總宮昭和館で舉行したが、會衆一會を兼ね盛大な開館式を行つた千余名、定刻可會者の開會の辭に次いで君ヶ代を合唱し勸語捧讀の後支部旗を樹立し修養團歌を合唱、團長の告辭あり、支部設立の經過報告、修養團の趣旨説明、淺野總一郎氏の告辭、菅原礦業所長の祝辭、來賓の祝辭等あり終つて支部長の挨拶後磐城炭礦々山歌の合唱あり萬歳を三唱し正午解散した。

## 泉村玉露の 圖書館開館

### 泉村玉露出身で目下帝都に於て 出版業を営んでゐる來島氏は四 千圓を寄附して同村大字玉露に 中の一室を明しました、うら

## 赤らやん大會

### 平町の赤らやん大會は縣社會 事業協會主催で平町役場、石 城郡警備會、石城兒童研究會 幼稚園、看護婦會等が後援と なり來る五月五日、乳幼児愛 護デー當日平町町田町藤田女學 校に催はす等大會に連れて ゆく子供は生後六ヶ月から満 二歳迄、申込は四月三十日限 り、優良兒に賞品を贈ると。

## 修學旅行通信

### ——警高女四年生 (第二信) ▲四月二十六日 冷々ど假眠の 中に一夜を明しました、うら

## 刑務所の思ひ出

### ◆獨房の筆を讀んで (上) 和歌 蘭生

またか、と讀者諸君から笑はれる事であらうが、昨今僕は思ひ出をばかり書いてゐるが、僕としては書かずに居られない氣持を惹く思ひ出だ、考へてみれば、書くと云ふことはまあ自分の恥をかき晒すやうなもので、毎度のことであるが僕の拙いペンにはさへ飛んで行くのか自分にもさつぱり見當がつかない始末だ、實際苦ながら呆れ返るのである。

僕は本屋の店頭で文藝春秋五月號の頁を繰りながら、例の

うらと昇る旭日に驚いて眼を醒すと相變らず汽車はひた走り去つて午前十時三十分大津驛に着きました、それから琵琶湖上の洋々と漕へられた水の上を浮べられた汽船に一同乗り込み、三井寺、瀬田の唐橋等湖邊の風景を船上より見物し、石山寺に詣り坂本に着いてそれよりケートブルカーで比叡山に登りました、今でも籠等を使用して居るには本當に驚きました。

ケートブルカーを下り樹々の深い霧の聲珍らしい森を過ぎて延暦寺に詣り山頂で酒井先生の音頭の下に萬歳を唱へ、再びケートブルカーで下山し後電車で五條の驛で降り一同無事始めてゆるやかな氣持で宿りしました。

## ハガキ集

### ——投書歓迎——

▲天長節の日國旗を出した家の少いのは如何したのでせうか、ある通りなどは出して居た家が二三軒ありませんでした。(OS生)

「獨房の筆」は創作であるが、僕がこゝに書くことは近來雑誌に流行してゐる實話物で、やはり未決盤で演ぜられた筆の藝當である、と云ふのは、囚人仲間の秘密通信に關してのことだ、非常な機會に意外にも未決囚高田の監房へ筆が舞込んだために、監房の丹澤が豫審の取調に引出される。前に大變救はれた奇妙な話であるが、此の話は判決後高田が僕達に物語つたのであつて果して事實行はれたことであるかどうかは保證の限りではない。(OS生)

またか、と讀者諸君から笑はれる事であらうが、昨今僕は思ひ出をばかり書いてゐるが、僕としては書かずに居られない氣持を惹く思ひ出だ、考へてみれば、書くと云ふことはまあ自分の恥をかき晒すやうなもので、毎度のことであるが僕の拙いペンにはさへ飛んで行くのか自分にもさつぱり見當がつかない始末だ、實際苦ながら呆れ返るのである。

僕は本屋の店頭で文藝春秋五月號の頁を繰りながら、例の

### 大阪から

榎本紀一

東京から大阪下りの途中名古屋支局に寄つて松坂屋で社主催の淺草寺一寸八分黄金佛御開帳及び寶物繪馬展覽會を見ました。落つかないのでもまだ御挨拶も欠いて失禮してゐます。五月はグロスター殿下の京都、奈良方面の御視察や、引續いて、聖上陛下の行幸などで暫く多忙の日が續きます。昨日は府廳の屋上に上つて瞰下に難波戦記の史情を殘す大阪城、煙に曇る浪花の都を見下し眼まぐるしい動きを見ては、のんきだつた平生生活と思ひ出してゐます。

### 彼女が肺病だつた

平町某醫師手記

(二)  
月曜日の午前十時頃である。私は病院の婦人科診察室で、新來患者の既往症を聴き乍らカルテにペンを走らせて居つた。丁度三人目の新患者がドアを排して私の前に立つた時である。私は愕然として顔色を失つた。若し傍らに一人の看護婦が居らなかつたら、私はその場に卒倒したかも知れなかつた。その三人目に現れた新患者こそは實に昨夜電車で轢死をしたその女なのである。

目鼻立ちから顔容ち、年輩から身体の格好、それよりも矢新の着物のマリンスの晝夜帯それが昨夜の女でなくて誰であらう、而も腰掛けた膝の上につましく握つて居る桃色のハンカチ、その端にはローマ字のS.A.だけがかはつきりと讀まれるではないか。私は昨夜の事件は、車中に食

つた一場の悪夢では無かつたかとも思つて見た、或ひはこの女が昨夜の事件を知つて、殊更にかういふ姿を現し私を愚弄する積りなのではないかとも考へて見た、若し二つがさうで無かつたら、その間にある私自身を何う説明すればいいのだらう、私の頭は狂つて思はれるまでに熱して来た。「貴女は昨夜電車に轢き殺された方ではありませんか。」さうした馬鹿げた質問さへ口を突いて出やうとする位であつた。然し私は強いて身を落つて、そして既往症にかこつけてこの女の本性を探ぐり事件の真相を明かに仕様と決心した、醫者として或ひは権限を越へた問診をしなければならぬ。

ならぬいかも知れないが、私の不安を一掃せんとする咄嗟の考へとして、その場合これ以上の方法は見當らなかつたのである。けれどもそれは遂々不成功に終つた。女は只妊娠の有無を診断して貰はうと思つて、病院の婦人科を訪れたのであつた。そこには何の秘密も心配も無いもの、如くであつたが私が少し立ち入つた質問を試ると、女は巧に言葉を紛らし、少しも要領を得させない。二十歳足らずの女ではあつたが、學校を出たばかりの私にとつては誠に手むかい對手であつた。私は立派に負かされてしまつたのである。

### 鳥御料理 柳子井川

仕出しは迅速配達致します

平町南町平館隣り

鰻 魚 焼 電話四二四番

<b>胃腸</b>	<b>梅毒</b>
内科 専門	皮膚病 専門
腸胃科	婦人科
腸胃病	淋病
十二指腸病	皮膚病
腸胃病	
腸胃病	
腸胃病	

院醫科 院醫科

七〇一話電 町南平

儲共ト存共△

融金ノ易調△

蓄貯ノ味趣△

堅ト意誠△

會商盡無城磐

リテ所扱取-所ル至

イサ下込申モデ時何△△

スマリ券ヲ會會スエ

平町紺屋町

**吉田眼科**

電話六八番

驚いた!!!

こうまで安いとは

平・加納活版所の印刷物

鼻の薬「チクノール」

平五 山野邊藥局

生命 火災 保險代理店事務取扱上

事務員を募集す

御希望の方は御來談有之度候

平町白銀町

**加藤營業所**

保險營業部

治淋新劑 絶無副作用

**強タカジリン**

絶無副作用、廣く賞讃される、所以也

特約店 大平屋藥店

平町一丁目

電話六四三番

**磐城共濟病院組織**

内科 小兒科 (院長毎日診察)

院長 醫學博士 難波 波 睦

副院長 醫學士 五十嵐 雄 藏

内科部長 醫學士 中西 林 藏

外科部長 醫學士 木家 憲 介

外科部長 醫學士 鈴木 退 輔

外科部長 醫學士 鈴木 退 輔

外科部長 醫學士 鈴木 退 輔

産婦人科部長 醫學士 川添 正 道

産婦人科部長 醫學士 川添 正 道

産婦人科部長 醫學士 川添 正 道

主任 醫學博士 難波 波 睦

本院醫事法制囑託 法學士 岡 澤 忠 治

本院主事 賀 澤 忠 治

本院主事 賀 澤 忠 治

本院主事 賀 澤 忠 治

本院主事 賀 澤 忠 治

**共濟病院**

本院自炊ノ便アリ

看護婦見習募集

電話六四二番

平町南

電話六四二番

平町南

電話六四二番

春の品質芳醇

白馬の御用命

上まます

辰ノ口本家

電話(平)七五二番

平窪松本徳一

君はい、型の洋服を求められたね。眺かへ?

ソレ正札堂

平町正

電話五二三番

**高久病院**

内科小兒科 外科花柳病科

耳鼻咽喉科

平町田町

電話五二三番

**阿部石炭商店**

營業種目 石炭、コークス、玉炭

磐城第一ノ石炭トシテ自他共ニ推稱スル

正味十貫目入 壹俵 金六十五錢

日本テ一番評判ノ良イ東京瓦斯コークス

コークス 壹俵 金壹圓參拾錢

木炭ノ三倍御徳用ナ

炭 大箱壹箱 金貳圓

電話三三七